



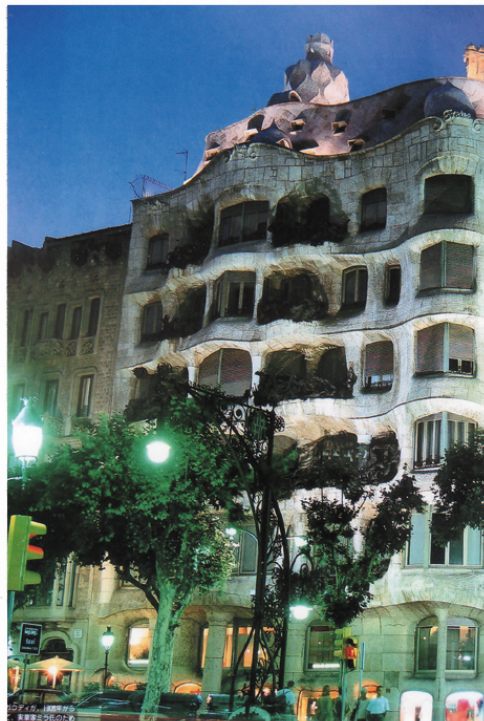
天才建築家ガウディ

未完の聖家族教会がいつ完成するかわからないとはいえ、少しずつ全体像が想像できるようになるにつれ、建

建築家ガウディの名声は高まるばかりである。バルセロナの聖家族教会、ガウディがこの教会の主任建築家に抜

てきされたのは三十一歳の時である。ガウディは一八五二年、カタルーニャ州バルセロナの隣、タラゴナで五人兄弟の末っ子として生まれた。スペインは十七の州、

山をモチーフにした「カサ・ミラ」(世界遺産)



五十の県からなるが、自治意識が非常に強い。特にカタルーニャの反骨魂は有名で、首都マドリッドとの対抗意識も強く、

建築家ガウディ



反体制的風土があった。バルセロナの建築学校を卒業したばかりの若き日のガウディは、反キリスト教的言動があつたらしい。

聖家族教会の主任建築家に指名された時、自分のような信仰心の薄い者が引き受けて良いかと悩んだ。しかしいったん引き受けると、聖書を何度も読み、年ごとに敬けんなクリスマスチャンに変わって行ったという。

四十年以上、聖家族教会の建築にかかわり、特に晩年はほかの仕事はすべて断って建設に専念した。

生涯独身、天才といえ、努力の人。最後は現場で寝泊まりし、一九二六年六月、近くの教会のミサに行く途中、電車にはねられて

死去した。七十三歳。その時まで完成していたのは、地下聖堂、三つのファサードのうちの一つ「生誕のファサード」と、その上に建てられる四本の鐘塔のうちの一本だけだった。

バルセロナはガウディの街と言われるぐらい彼の建築物が多い。彼の生涯のスポンサーだったグエル関連(グエル公園、グエル邸は世界遺産)。そのほか実業家ミラの私邸「カサ・ミラ」(世界遺産)、富豪パトリヨの私邸「カサ・パトリヨ」などがある。

ある建物は山を連想させ、ある建物は波を連想させる。聖家族教会を「野菜と貝殻でできた教会」と評した詩人もいる。タイルがふんだんに使われたゲエル公園、全体としてガウディの作品はイスラム建築の影響が色濃く現れていると言われる。

天才ガウディと言え

でも、レコンキスタ(国土回復運動)によりカトリックとイスラム文化が融合した歴史の中に生きていたのだ。ところで先週、長崎を訪したが、意外にもそこでガウディに会った。

西坂にある日本二十六聖人記念碑、その横にある記念聖堂の屋根の塔を見てびっくりした。二本の塔はバルセロナの聖家族教会の鐘塔の印象とそっくりだったからである。

二十六聖人記念館の前館長、結城了悟神父によると、二十六聖人記念館と聖堂は早稲田大学教授で建築家の故

長崎の日本二十六聖人記念聖堂



今井兼次の設計。今井はガウディが亡くなつた一九二六年にヨーロッパに遊学、そこで建築中の聖家族教会を見て強い感銘を受けたという。

そして長崎の記念聖堂を設計する時、それをヒントに制作したのである。

イスラムの影響を受けたガウディ、ガウディの影響を受けた今井。人は皆、大きな歴史の中で、人との関わりの中に生きているのだ。自分たちはそれを全く自覚していません。

(元山口放送取締役ラジオ局長)

今井兼次の設計。今井はガウディが亡くなつた一九二六年にヨーロッパに遊学、そこで建築中の聖家族教会を見て強い感銘を受けたという。

そして長崎の記念聖堂を設計する時、それをヒントに制作したのである。

イスラムの影響を受けたガウディ、ガウディの影響を受けた今井。人は皆、大きな歴史の中で、人との関わりの中に生きているのだ。自分たちはそれを全く自覚していません。

(元山口放送取締役ラジオ局長)